

# ユニレックス3

吸水調整材・セメント混和用ポリマーディスページョン  
EVA系合成樹脂エマルジョン

JIS A 6203 規格適合品

## 荷 姿



18kg缶



3kgボトル

ケース(3kg×6本)単位の販売になります



混入に便利!!

1kgPETボトル

ケース(1kg×10本)単位の販売になります

日本建築仕上材工業会登録	
登録番号	0306029
放散等級 区分表示	F☆☆☆☆
問合せ先	http://www.nsk-web.org/

水濡れ厳禁 無石綿 業務用

## 特 長

水系でホルムアルデヒドを放散することのない  
安心・安全な材料です。

【吸水調整材として】

下地との吸水具合を適切に保つ事で硬化不良  
や界面はく離を効果的に抑制します。

【セメント混和用ポリマーディスページョンとして】

モルタルの作業性を損なうことなく耐水性、耐久  
性、耐摩耗性を高めることができます。

## 一般性状

外 観	乳白色液体	最低造膜温度(℃)	0
主 成 分	エチレン酢酸ビニル樹脂	凍結融解安定性 <sup>(※)</sup>	-10℃×3サイクル 良好
濃 度 (%)	45±1		
粘 度 (mPa・s)	1700±400	高温安定性 <sup>(※)</sup>	良好
pH	5±1	放置安定性	良好

※の項目はJIS K 6828規格に準拠

## 標準配合

(1) 吸水調整材として

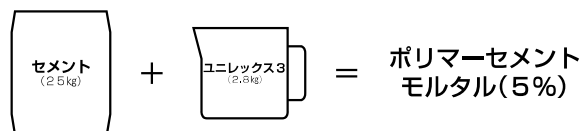
希 釈 倍 率	希釈割合 ユニレックス3:水道水	塗 布 量	塗布面積(18kg)
3倍希釈	1:2	200g/㎡	約270㎡
5倍希釈	1:4	150g/㎡	約600㎡

※製品や施工仕様によって希釈倍率が変わる場合がありますので、詳しくはお問い合わせ下さい。

(2) セメント混和用ポリマーディスページョンとして

ユニレックス3の混和量 = セメント量 × ポリマー混入割合 ÷ 45%<sup>(※)</sup>  
※45%はユニレックス3の濃度(樹脂固形分の割合)

(例) 5%ポリマーセメントモルタルの場合、セメント1袋(25kg)に対するユニレックス3混入量  
セメント(25kg) × 5% ÷ 45% = 2.8kg



二瀬窯業株式会社

Making quality premixed mortar through research and development

## 試験表

下記の試験結果は、試験方法によって定められた条件によって得られたデータであり、実際の現場での性能を保証しているものではありません。

### 1. セメント混和材としての性能試験

試験項目 [単位]	性能基準値	試験結果
外観	粗粒子、異物、凝固物があってはならない	異常なし
不揮発分	35.0%以上	45.2%
曲げ強さ [N/mm]	8.0N/mm以上	13.9N/mm
圧縮強さ [N/mm]	24.0N/mm以上	36.7N/mm
接着強さ [N/mm]	1.0N/mm以上	2.46N/mm
吸水率 [g]	10.0%以下	4.0%
透水量 [g]	15g以下	1.5g
長さ変化率 [%]	0から0.150%	0.113

試験方法：JIS A 6203<sup>2000</sup>

調合：普通ポルトランドセメント 450g 標準砂 1,350g ユニレックス 100g 水道水 135g

### 2. 吸水調整材

試験項目		性能基準値	試験結果
ディスパーションの試験	外観	粗粒子、異物、凝固物がないこと	異常なし
	全固形分	表示値±1.0%以内であること	45.2% (表示値45.0±1%)
吸水率試験	吸水性	30分間で1g以下であること	0.4g
接着強度試験	標準状態	著しいひび割れおよびはく離がなく接着強度が、0.98N/mm以上で界面破断が50%以下であること	2.39N/mm 界面破断 0%
	熱冷繰返し抵抗性		2.85N/mm 界面破断 0%
	凍結融解抵抗性		2.39N/mm 界面破断 0%
	熱アルカリ溶液抵抗性		2.00N/mm 界面破断 0%

試験方法：(一社)公共建築協会「建築材料・設備機材等品質性能評価基準」

## 注意事項

※本製品の仕様は予告なく変更する場合がありますので予めご了承下さい。

※使用に際しては、安全データシート(SDS)等をよく読んで注意・安全を十分に理解した後に施工を行って下さい。

#### 【安全対策】

- ・粉じん、煙、ガス、ミスト、蒸気、スプレーを吸入しないこと。
- ・取扱い後は手をよく洗うこと。
- ・この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。
- ・防塵マスク、保護メガネ、保護手袋、長袖の作業着などを着用すること。

#### 【応急措置】

- ・ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師に連絡すること。
- ・気分が悪い時は、医師の診察又は手当を受けること。
- ・吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させる。気分が悪い時は、医師の診断、手当を受けること。
- ・皮膚又は髪に付着した場合：直ちに、汚染された衣類をすべて脱ぎ又は取り除くこと。皮膚を流水又はシャワーで洗うこと。
- ・眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。眼の刺激が続く場合は、医師の診断、手当を受けること。
- ・飲み込んだ場合：口をすすぐこと。直ちに医師の診断、手当を受けること。

#### 【保管】

- ・施錠して保管すること。密閉しておくこと。
- ・子供の手の届かないところに保管すること。
- ・内容物および容器の温度が5℃以下および40℃以上にならないようにすること。

#### 【廃棄】

- ・内容物及び容器を国際、国、都道府県又は市町村の規則に従って廃棄すること。

#### 【漏出時の措置】

- ・乾燥砂、土、おがくず、ウエス等に吸収させて、密閉できる空容器に回収すること。



ISO 14001取得企業

SDS等は別途ご請求下さい

20171005

プレミックスモルタルの総合開発メーカー  
**二瀬窯業株式会社**  
<http://www.futaseyogyo.co.jp/>

本社・工場 福岡県飯塚市横田669  
〒820-0044 tel(0948)22-0447 fax(0948)29-0289  
関東工場 千葉県木更津市新港15-8  
〒292-0836 tel(0438)30-7372 fax(0438)30-7472  
福岡営業所 福岡県飯塚市横田669  
〒820-0044 tel(0948)22-0447 fax(0948)29-0289

東京営業所 東京都港区芝2-27-8 マスマンビル2F  
〒105-0014 tel(03)6453-6685 fax(03)6453-6686  
名古屋営業所 愛知県清須市西枇杷島町弁天45 ヤマモリビル1F  
〒452-0006 tel(052)509-2485 fax(052)509-2486  
大阪営業所 大阪府大阪市港区市岡元町2-8-18 ワールドビル2F  
〒552-0002 tel(06)6583-3310 fax(06)6583-3325